平成29年度 兵庫県立山崎高等学校 学校評価報告書

重点目標

学校教育目標

教育方針

鶣

て、自己有用感や豊かな人間性・社会

2.86

В

「学びたい・学ばせたい」魅力ある学校づくり 校訓「希望・英知・敬愛」のもと、社会の変化に対応でき、 たくましく生きていく人間を育てる。

(1) 一人一人の可能性を伸ばし、こころ豊かで自立した、未来を担う人材を育てる。

兵庫の発展に貢献できる人材を育てる。 (3) 伝統と文化を尊重するとともに、異なる価値観を理

解し、国際社会に貢献する力を培う。

ふるさとを愛し、地域の人々と支え合い協力して、

学校・家庭・地域が一体となって生徒の「生きる力」を育み地域に愛され地域が誇れるリーダーを育成す

- (1)
- 。 (1) 主体的に学習に取り組む態度を育成し、進路目標に応じた発展的な学習により、学力向上を図る。 (2) 互いを尊重する思いやりの精神とともに、自他の命や人権を大切にする心の教育を推進する。 (3) キャリア教育を通して、学ぶ意義や将来の目標を見出し、キャリアプランニング能力を育成する
- とともに、自立した社会人として将来に必要な能力を培う。 (4) 体験教育の推進により、ふるさと意識の醸成と、地域との関わりを通した絆づくりを図り、社会
- の一員としての自覚を深める。
- グローバル化に対応した教育の推進により、語学力やコミュニケーション能力、主体性や創造
- 性、チャレンジ精神を持って行動する能力や態度を育成する。 (6) 災害から得た教訓を生かし、助け合いやボランティア精神等「共生の心」を育み、「兵庫の防災 教育」を推進する。

平成29年度学校評価 H29平均 評価 各科の分析、改善の方策 学校評議員の意見 各種の诵信や学校ホームページ 2,98 Α n 保護者・地域に情報を発信している。 HPの閲覧しやすさを改善することが大前提である。 評価は妥当である。 学校づ ・HPの閲覧は、スマートフォンが 掲載内容については、生徒・保護者・地域が求める情報を提供できる 学校評議員の意見、保護者や地域の 中心となっているようなので、 285 В 声を学校改善に生かしている ように記事・写真の内容の検討を行う。 れに対応できるよう改善したほう がよい。 また、掲載情報の即時性を高めていく方策を摸索する。 各学校行事の反省を整理し、課題を 2.79 В 共有して工夫・改善に取り組んでい 連 教職員が生徒指導の方針・日標を理 解し、組織的な生徒指導を展開してい 2.76 明るく挨拶ができるようになっているという評価はいただくことが多 評価は妥当である 登下校のマナーについては、外部からの指摘を受けることも多く、対 個人面談を実施したり、家庭との連携を密にしたりすることで、生徒の内 気持ちの良い挨拶ができている 応に苦慮しているが、学期毎に全職員による一斉交通指導を実施し、 交通マナーの向上に努めている。 生徒がほとんどである。 284 В 面理解に基づく生徒指導を実践してい ・自転車のマナーについては、懸 念している。町内の狭い道路・交 差点での並進・一時停止不停止な ハじめへの取り組みについての評価は、 することとなった。学期に1回毎に全生徒にアンケートを実施し、挙 がってきた事案に対して即日対応することとしている。実際にアン ケートから発覚し、解決につながったケースもあり、機能しつつあ ホームルーム活動や生徒会活動を活 どの徹底をお願いしたい。 性化することで、生徒相互の良好な人 2.87 В 間関係を築いている。 ・職員による一斉交通指導の取り 校運 組みは評価できる。 個人面談や家庭への連絡については、こまめに実施するよう心がけているが、 浸透していないところがある。 本校いじめ防止基本方針に基づき、いじめに対して組織的に取り組み、未然 営 2.94 防止や早期発見を図っている。 進路指導部と学年・教科が連携し 進路実現に向けて計画的・組織的な指 2.66 В 導を展開している。 特に、進路指導部と学年・教科との連携において評価が低いので、今 後連絡を密にして取り組んでいきたい。また進路ガイダンスについて は生徒に進路意識を高めさせるようにしていきたい。インターンシッ 評価は妥当である。 就職・進学に関するガイダンスを充 インターンシップなどの取り組 実し、進路意識や進路実現への意欲を 2.88 В みが成果をあげているように思 プやオープンキャンパスを通しても、生徒の進路意識を高めさせるよ うにしていきたい。 企業見学・インターンシップやオー キャンパスにより進路動機や勤労 2.98 観・職業観を醸成している。 研究授業や授業公開、 数 昨年度より、宍粟市合同の研修会を夏季に実施しており、他校種の教 評価は妥当である 業評価を実施して教科指導力の向上に 252 C 員と交流する中で、新たな経験値を体得している。 行事が立て込んでいる側面があり、授業評価への取り組みが甘くなっ ・小中学校の職員との合同研修会 の実施は、いい刺激になると思う 資 ___ 主体的に研修会に参加するなど、課 質向 ていることは否めない。計画的に研究授業・授業公開・授業評価を実施 ので、今後も継続していただきた 題意識をもって自己の研鑽に努めてい 2.74 В していきたい。 6). 生徒の興味・関心・進路目標に配慮 習じ個 た選択科目や類型を設定し、各科の 2.89 評価は妥当である 遵学点 特色化を図っている。 「新たな魅力づくり推進委員 新学習指導要領の内容が明らかになりつつあり、それに対応した指導 教育 法を確立する必要がある。 会」の進展に期待する。 個別指導で熱心に指導していた 授業を工夫し、基礎・基本の定着と 2.76 В だき、希望進路に進むことができ た生徒の保護者から、お礼を言っ 本年度より普通科教育類型を運用開始したことで、新たな教育課程の 編成を進めるとともに、専門学科のますますの特色化を図るべく、 譚 学習意欲の伸長を図っている。 稈 考自 えら 「新たな魅力づくり推進委員会」を立ち上げて協議している。 ておいてほしいと伝えられた。 体験的・問題解決的な学習の展開を通 して、白ら考え、判断し、行動するナ 272 В 育る学 成力び を育成している。 部活動の充実を通して、技能の向上 とともに健やかな体・豊かな心の育成 に努めている。 課 生徒と教員からの評価と比べ、保護者からの評価が低い状況がある。 2,98 情報発信を積極的に進める必要がある。 安防 防災・安全教育を充実し、職員・生 平成29年度1・17防災甲子園「ぼうさい大賞」を受賞するなど、その取り組み 育全 (() 徒の危機意識を高め危機管理の実践 3.02 教 • 呆護者からの評価が他と比べて低いので、情報発信の方法を検討したい。 力・組織力を高めている。 ・評価は妥当である。・「ぼうさい大賞」受賞が喜ばし 課 個人情報の取り扱いや情報発信が社 生徒向けに外部講師を招いての講演会を実施しているが、学校などで撮影した画 題 い。防災の取り組みは、山崎の地 2.86 会に与える影響を理解し、情報モラル В 像・動画や個人を中傷するような内容を簡単にSNSにアップロードしたり、書き 込んだりする事案が発生している。効果的な方策を検討したい。 教 教育 こ関する意識を高めている って重要であるので、高校生 が取り組むことには意味がある。 本年度は他人を中傷するような問題行動があったことと人権映画を実施できなかっ 各教育活動を通して、互いの人権や たことが評価を下げた理由ではないかと考える。 来年度はさらに人権意識が高まるようにLHRや人権映画を充実したものにした 命を大切にする心と態度を育んでい 2,88 В ボランティア等の体験活動を充実し

各科で行っているボランティア活動をさらに充実させ、山高街の駅等

を活用して生徒の体験的・主体的な学びの機会を保障する。

[「]H29平均」の項目は、生徒・保護者・職員によるアンケート(1=そう思わない、2=あまり思わない、3=どちらかと言えばそう思う、4=そう思う)の平均値です。 Ж 保護者の皆様から記述していただいたご意見は、教職員間で情報共有しており、平成30年度にはその改善に努めます。